

子どもや若者、家庭を取り巻く社会環境の変化

- 結婚 結婚を希望しても出会いがない
- 子育て まわりに相談できる人がいない 1人で育児を抱え込む
- 待機児童 子どもを預けて働きたいのに預けられない
- 子どもの貧困 将来の夢が描けない
- 児童虐待 子どもの心と体に深い傷が残る



県民一人ひとりが子どもや子育てについて考え、これを社会全体で支えていくことは喫緊の課題

施策のキーワード

皆で「ささえる」
(多様な主体による支援)

ヨコで「つながる」
(世代間、民間団体、企業、市町村、県の強固な連携)

子どもを「まもる」
(子どもが安心して育つ環境の確保)

柱のⅠ 出会い、結婚、妊娠、子育て支援強化

柱のⅡ 地域の支援体制強化

柱のⅢ 要保護児童等の支援強化

- 1 結婚を願う方の夢実現 「結婚等支援拡充」
 - ① ふくしま結婚・子育て応援センターを中心に、結婚を希望する県民の方を応援します。
- 2 家庭の子育て支援充実 「妊娠・出産・子育て家庭支援拡充」
 - ① 妊産婦支援の充実に更に取り組みます。
 - ② 不妊治療や相談支援の充実に取り組みます。
 - ③ 子育て家庭の経済的負担の軽減に取り組みます。
 - ④ 病児保育の充実に取り組みます。
- 3 待機児童の解消促進 「保育環境整備強化」
 - ① 保育所や認定こども園の施設整備を進めます。
 - ② 放課後児童クラブの施設整備を進めます。
 - ③ 0歳児から2歳児を対象とした「小規模保育所」の設置に取り組む事業者を支援します。
 - ④ 3歳以上の子どもを対象として、幼稚園との連携を図ります。
 - ⑤ 企業や事業所での保育施設の整備促進を図ります。
 - ⑥ 保育士になりたい人を応援します。
 - ⑦ 保育士の処遇改善に取り組みます。
 - ⑧ 保育士の勤務環境の改善や心のケアに取り組みます。

- 1 社会全体での結婚・子育て支援 「子育てしやすい県づくりに向けた機運の醸成」
 - ① 社会全体で子どもの問題を考え、子育てを支え合う大切さを広めていきます。
 - ② 県内企業や民間団体、市町村など様々な団体と連携して結婚・子育て支援に取り組みます。
 - ③ シニア世代と子育て世帯交流による子育ての取り組みを行います。
- 2 市町村等地域の子育て支援体制強化 「市町村の子どもを守る地域ネットワーク推進体制強化」
 - ① 子育て世代包括支援センターの機能充実に取り組む市町村を支援します。
 - ② 子ども家庭総合支援拠点の設置に取り組む市町村を支援します。
 - ③ 子どもに関わる様々な機関が連携し、子どもの貧困対策に取り組みます。
 - ④ 児童虐待から子どもを守るため、地域の支援機能の向上と連携の強化に取り組みます。

- 1 支援が必要な子どもと家庭の総合対策 「児童相談所等体制強化・自立支援推進」
 - ① 児童相談所等の体制の強化に取り組みます。
 - ② ひとり親家庭の自立を支援します。
 - ③ 施設などから巣立つ子どもの夢実現を支援します。
 - ④ 支援の必要な子どもの居場所づくりに取り組みます。
 - ⑤ ひきこもりについての相談の場や、ひきこもりの若者が集える場づくりに取り組みます。



【目標】 日本一の子育て環境を創り、子どもと家庭にやさしいふくしま！

- ◆ 結婚・子育て応援センターでのマッチング件数について、32年度末までに累計で2000件を目指します。
- ◆ 保育所待機児童数について、平成31年度末までに解消を目指します。

- ◆ 子育て世代包括支援センターについて、平成31年度末までに全市町村での設置を目指します。

- ◆ 児童養護施設等を巣立つ子どもの大学等進学率について、25%以上を目指します。
- ◆ 子どもの居場所について、増加を目指します。